

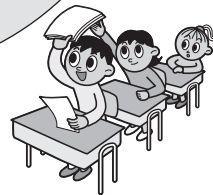
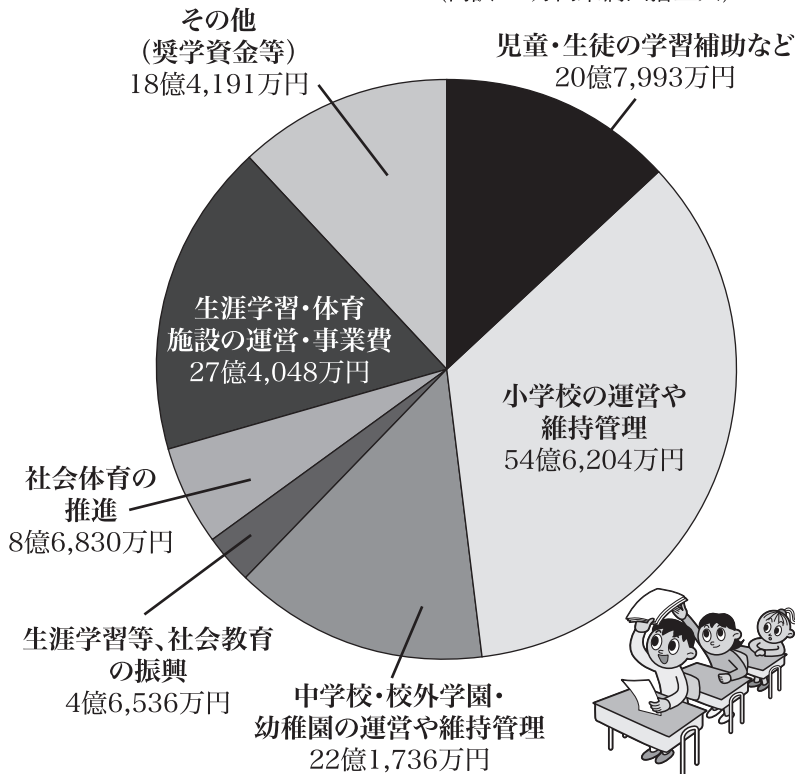
平成26年度 教育委員会 予算概要・主な施策

教育費予算は、「かつしか教育プラン2014（葛飾区教育振興基本計画）」に基づき、より必要性の高い部分に予算が重点配分されています。

このページで今年度予算の概要と、主な施策をご紹介します。葛飾区ホームページには、より詳しい施策の説明がありますので、そちらもあわせてご覧ください。

平成26年度教育費予算 156億7,539万1千円

(内訳は1万円未満四捨五入)



平成26年度 教育委員会 主な施策

【学校施設の改築】

教育計画推進担当・学務課 139,910万円

適切な学習環境を確保できるよう、老朽化の状況や学校規模の適正化などを視野に入れながら、前期実施計画において学校施設の改築を計画的に進めます。また、学校は地域の核となる公共施設であり、災害発生時には地域の避難所としての機能も併せ持っていることから、改築にあたってはそれら機能の強化に向け、地域の方々とともに検討しながら整備していきます。平成26年度は、引き続き、中青戸小学校及び上千葉小学校体育館の改築工事を実施します。

【葛飾学力伸び伸びプランの推進】

指導室 8,000万円

学校長が自校の学力の実態に即して策定した学力向上プランを支援し、児童・生徒の学力の向上を図ります。また、各学校で策定したプランで、より成果が上がり、波及効果の高い取り組みを区内小・中学校に広がっていきます。

【かつしかっ子学習スタイル／葛飾教師の授業スタンダード】

指導室 8,000万円

葛飾区の児童・生徒が、学校での生活や学習において、義務教育修了までに、これだけは身に付けてほしい、また、それをよりどころにして努力してほしいといった規準を定め、区内全小中学生が実践するとともに、葛飾区の小中学校の授業で全教員が学力向上のために必ず取り入れていく授業方法のスタンダードを実践します。

【こども体力向上プロジェクトの推進】

指導室 1,268万円

小学校における「（仮称）体力向上科」や中学校におけるスポーツ重点支援校の設置について検討します。平成26年度は、体力向上推進校においてコーディネーショントレーニングを実施し、その効果を検証します。また、中学校全校にトップアスリートを招聘し、講演会や実技指導をととしてスポーツへの興味を深め、体力向上を図っていきます。

【小中学校における各種検定の受験料の助成】

指導室 1,474万円

検定試験に挑戦することで学習意欲の向上と基礎的な学習内容の定着を図るため、小学6年生に対し、漢字・数学検定のうち1つの検定料の全額を助成します。また、中学3年生に対し、グローバル化への対応として、英語検定の検定料を全額助成します。

【ICTを活用した分かりやすい授業の実現】

学務課・指導室 3,098万円

ICTを活用した分かりやすい授業を実現するため、モデル校による事業を実施し、その効果を検討していきます。今年度は、実物投影機を利活用するICT教育推進校（小学校）を5校から25校に拡充します。

【小学校特別支援学級（情緒障害）の新設】

学校施設課・学務課 4,773万円

通常の学級に在籍している発達障害の児童への支援体制を充実していくために、平成27年4月1日開設を目指し、情緒障害等通級指導学級を整備します。

設置校：川端小学校、北野小学校

【スポーツ施設の新規開設】

生涯スポーツ課 153,866万円

老朽化した水元体育館を改築するとともに、水元中央公園及び都立水元高校跡地の一部を一体としたフィットネスパークを平成27年度オープンに向けて整備します。また、小菅西公園の拡張整備等、区民が安全で快適に活動できるスポーツ施設を整備します。

【地区図書館の整備】

中央図書館 560万円

生涯にわたって学習や読書活動の支援など、よりきめ細やかなサービスを提供するため、小菅・堀切・南綾瀬地域に地区図書館を整備します。